

地域支援だより

県立南薩養護学校
校外支援係
No. 13

令和4年3月8日

(文責 中園)

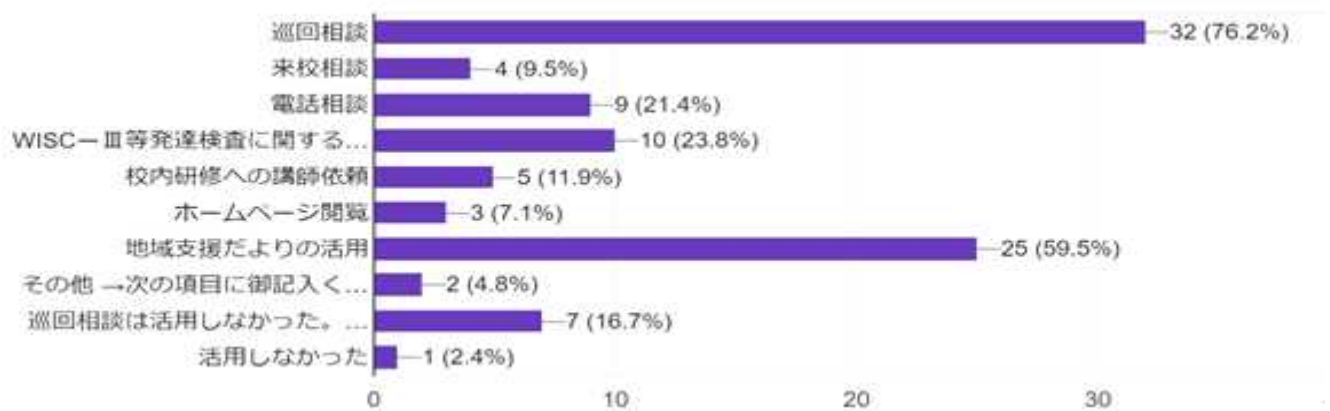
特別支援教育センター的機能アンケート結果のまとめ

本年度も残り少なくなってきました。先生方にはお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。2月中に特別支援学校におけるセンター的機能の反省アンケートをお願いしたところ、多数の学校にご回答いただきありがとうございます。記述していただいた御意見等を原文のまま掲載します。

先生方から寄せられた御意見を基にして、今後も特別支援教育におけるセンター的機能を果たせるように務めて参ります。地域支援だよりも活用していただきありがとうございます。

なお、来年度は夏季セミナーを金峰文化センターで7月28日(木)に開催予定です(新型コロナウイルス感染の状況次第でオンライン開催も検討します)。

1 今年度、南薩養護学校の地域支援事業を活用されましたか。

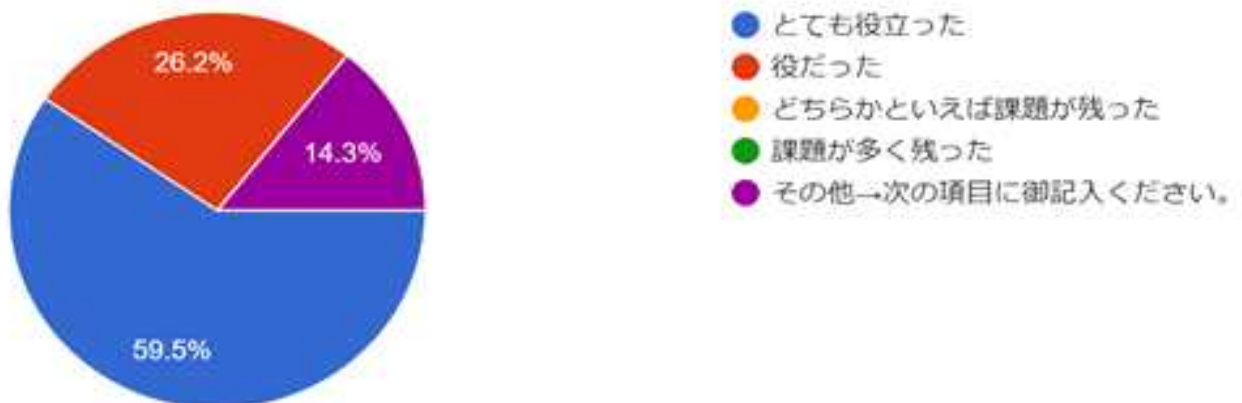


* その他の記述

・ 学校見学 ・ zoom での相談 ・ 中学校との情報交換会について情報共有をした。

2 巡回相談を利用された学校・園に伺います。

(1) 巡回相談は問題状況を解決するために役に立ちましたか。



* その他の記述

・ 大きな変化は感じられないが、当該生徒との接し方において、担任をはじめとする担当職員が、どう接すればよいかわからないといった迷いが減った感じがある。その後の生徒は2名とも、なんとか学校生活を送っています。

(2) 巡回相談の実施後、学校・園や担任等はどのように変化しましたか。成果や現在又は今後の課題についてよろしければ具体的にお書きください。

【保育園、幼稚園等】

- ・ 助言を頂いたように、見通しが立てられるよう的確に時間や指示を伝えることで行動へ移す時間も短かくなった。しかし、見守りがないと自分のしたいことや友達との遊びに夢中になりすべき事がおろそかになる。また、感情を抑えられず、トラブルになる点は見守り先に声かけをすることで回避できるが、その子だけを見守ることは難しく、そのようなときはトラブルになることも多い。今後も見守りが必要と思われるが、職員の人員配置、担任と補助職員の連携の取り方などは課題となっている。

【小学校】

- ・ 児童を見取る意識が高まった。
- ・ いただいた指導助言、資料をもとに子供への接し方を変えてみました。少しずつですが変化が見られました。また、相談したことで、担任の心が整理されたり、落ち着いたりしました。
- ・ 特別支援教育の視点を重視する意識が改めて高まりました。本校は、小規模校なので個に応じたきめ細やかな指導を充実させていきます。一方で、他者依存が強い子に対し、自立を目指す指導・支援の在り方についても工夫改善していかなければならないと考えています。
- ・ 就学についての教育相談が前向きに進んだ。
- ・ 児童との関わりに進展が見られた。
- ・ 相談で受けたアドバイスを元に児童に接したところ、児童の対応が良くなった。
- ・ 相談でいただいた資料を全職員に配布し、啓発を行った。
- ・ 巡回相談でアドバイスをいただいたことを参考に児童の支援を行なっています。
- ・ 児童理解に役立ち、指導に活かすことができました。
- ・ 児童の実態に沿った支援の方法を教えていただき、実践させていただいています。また、いただいた資料や情報を元に、必要な手立てを講じることで、少しでも児童本人の困り感を減らしていけたらと考えています。
- ・ 児童への対応のしかたがわかり、対象児童が落ち着いて学習できるようになってきた。
- ・ 違いを認めあえる学級作りに努めようとしている。
- ・ 学習に困り感のある子どもは、スモールステップで本人に合わせた学習を進めている。
- ・ 来年度の就学につなげることができた。
- ・ 板書の工夫や授業の見通しの掲示、声の大きさの提示などの工夫を行い、対象児童や他の児童に落ち着きがみられた。また適切な就学指導につながった。
- ・ 授業参観後に具体的な対応を教えていただいたことを、できる範囲で実践に取り入れています。実践への参考になることが多く助かっています。
- ・ 家庭環境で親子の信頼関係を築けていない。愛情を感じていない場合、保護者への啓発が難しいです。
- ・ 該当児童の特性を踏まえた授業づくりや生徒指導に生かすことができた。次年度への確かな引き継ぎが課題である。
- ・ 子供のよくない行動に注目しすぎることなく、「その子が取り組める状況を作るためにどうするか」といった視点で関わるようになったことで、状況の改善が見られた。(教師の対応が良くない行動を強化したり、児童にとって過剰な刺激になっていたりしたことに気づいたので、関わり方を改善した)
- ・ 次年度の支援の方法を決定するために、保護者と前向きな話し合いができた。
- ・ 児童の行動の特徴やその対処法の参考になった。
- ・ 自分なりに活動に取り組むようになった。
- ・ 相談対象の児童が落ち着いて教員と接することができる場面が増えました。また、支援だよりは全職員に配布し、児童への対応の仕方について学ぶことができました。
- ・ 専門的なご意見をいただくことができ、すぐに新たな支援を行うことができました。また、色々な支援の仕方を他の学年とも共有し、活用することができました。また、支援を続けたことで、落ち着いて学習に取り組めることができるようになってきた児童もいました。今後とも御指導のほどよろしくお願い致します。
- ・ 児童の実態を見るための具体的な視点を示してくださったのがありがたかったです。愛着障害への具体的な対応の仕方が、本当に勉強になりました。

【中学校・義務教育学校】

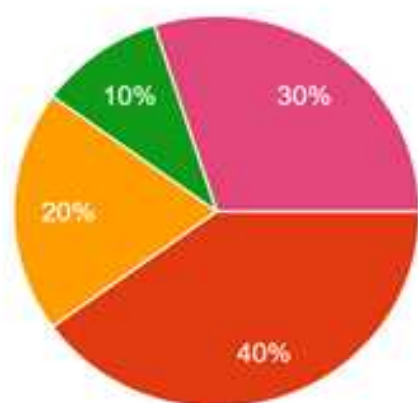
- ・ 校内を逃げ回るようにしていた生徒二人が、少しずつ交流学級での授業に参加できるようになっています。
- ・ タイムスケジュールを書くようになった。

- ・ 担任が一人で抱えるのではなく、助言頂いたことを支えにしながら指導することができています。電話での相談にも応じてくださるのでたいへん助かっています。
- ・ 巡回相談の助言で生徒の実態を知り、それぞれの生徒の支援ができた。生徒の成長に繋がった。
- ・ 解決への見通しが見えており、それに向かって支援を継続できていると考える。また、生徒の変化も実感できている。
- ・ アドバイスしていただいた ICT の効果や SST について、先生方の関心が向いていて次年度には研修に取り組みたいと考えている。
- ・ 今後の課題は、支援を継続するために先生方の負担が増えないようどう分担していくか、支援の必要な生徒だけではない全体に使える UD などを授業にどう取り入れるかなどたくさんあるように思います。
- ・ 3回の巡回相談、本当にありがとうございました。
- ・ 生徒の特性を理解し、生徒の困り感によりそいながら支援するようになった。
- ・ 書くスピードがとてつゆっくりの生徒について、宿題の量の調節や、最初に答えや板書事項を渡すなどし始めた。
- ・ 板書の際に、1文字ずつ黒板で確認しながら書いている生徒（特別支援学級）にビジョントレーニングを始めた。ゲーム感覚で楽しみながらしている。
- ・ 学習の定着が難しい生徒に対しては、同じ問題を繰り返し解いている。宿題等でできる内容をしばって少しでも定着するようにしている。
- ・ タブレットの Qubena を使って復習することを試し始めました。
- ・ 感情のコントロール（特に怒り）が苦手な生徒に対して支援ができたらよい。
- ・ 合意形成を図るための判断材料として大変役に立った。また、支援学級の生徒へのアドバイスをいただいた。
- ・ 担当している生徒の進路指導や学校紹介等に利用させて頂いた。
- ・ 巡回相談のアドバイスを受けて学級担任や教科担当が本人に対してきめ細かい指導ができました。（学習課題の出し方、保護者への対応など）

【高等学校】

- ・ 全職員に愛着障害についての資料をお知らせした。

3 巡回相談を実施されなかった学校・園にお尋ねします。その理由は何ですか。



- 学校・園内で対応できる。
- 他の相談機関を利用している。
- 対象になる幼児児童生徒がいなくて、相談の必要がなかった。
- 日程の都合がつかなかった。
- 巡回相談のシステム自体を知らなかった。
- 依頼の方法が分からなかった。
- その他→次の項目に御記入ください。

その他の記述

- ・ 医療機関に相談している。
- ・ 該当児童に関する相談は昨年度実施していただいたため。
- ・ 申し込んだが相談対象に当たらないということで経過観察となったため
- ・ 巡回相談を実施しようとしたが、事前の日程決めや情報提供等の準備に手間取り、またコロナの流行状況等をみていたら、タイミングを逸してしまった。

4 本校の地域支援事業について、御意見・御要望があればお書きください。

【保育園、幼稚園等】

- ・ どのような関わりが子どもの成長につながるか、職員間で話し合いながら試行錯誤していますので、助言を頂けることは有り難いです。

【小学校】

- ・ 次年度もよろしくお願ひします。
- ・ 支援便りは、特別支援学級関係者だけでなく学校職員に配布しています。参考になる内容がたくさんあり、大変ありがたいです。ありがとうございます。
- ・ 巡回相談、地域支援日より、職員研修と大変お世話になっています。いつも本校での特別支援のあり方の参考にさせていただいています。今後もぜひ継続していただきたいです。
- ・ 今後も活用していきたい。
- ・ 相談員の先生に相談したい児童の人数と、実際に参観していただける人数の差が大きく、もっとたくさんの児童を見ていただけたらと思うことがありました。
- ・ 時間的な難しさもあるのではと思いますが、巡回相談で、参観していただく児童の数を増やしていただくか、学期に1回(年3回)以上巡回相談を実施していただけると、とてもありがたいです。(
- ・ 本校の特別支援教育を推進していく上で、地域支援事業はなくてはならないものです。いつも的確な助言をいただき大変有難いです。職員研修は、大変好評でした。これからもよろしくお願ひいたします。
- ・ 学校にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどが訪問するので、それらで対応しにくい内容があれば活用したい。
- ・ 来年度はぜひ特別支援教育の校内研修で話が聞きたいです。
- ・ コロナ禍で夏季研修会の開催が見合わされていることが残念です。学力向上のためや子どもたちの落ち着きのために研修の機会が増えるよう、来年度はコロナが落ち着いていることを願っています。巡回相談をありがとうございました。
- ・ 毎年、教育相談をお願いしており、実践に役立っています。今後とも宜しくお願ひいたします。
- ・ コロナウイルス感染拡大予防のため、3学期の巡回相談が中止になり残念でした。来年度は、児童の様子を直に見て頂き、アドバイスして頂けたらと思います。また、菊野病院のオンライン研修の実施は、大変有り難かったです。コロナ禍に現場の声を聞くことができ、よかったです。有難うございました。来年度もよろしくお願ひいたします。
- ・ 厳しい状況ではありますが、来年度も巡回相談をぜひ実施していただきたいです。
- ・ 特支児童数も格段に増え、大変ですが、今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・ 地域支援日よりがとても役立ちます。
- ・ 大変助かっています。学校での研修にも来年はぜひ講師としてお願ひしたい。
- ・ いつも丁寧に具体的な支援の方法を教えてください、児童支援の参考になっております。ありがとうございます。すぐに実践に結びつき児童の変容も見られました。
- ・ 地域支援日よりを全職員に配付し活用しています。支援や配慮が必要な児童理解のためにも大変役に立ち勉強になります。ありがとうございます。

【中学校】

- ・ 回数を増やしていただけたら大変ありがたいです。来年度もよろしくお願ひいたします。
- ・ スクールカウンセラーとの連携など、いつも相談等お世話になっています。WISCの助言等とても助かりました。
- ・ 地域支援日よりや校内研修の講師派遣は本校職員への情報提供となり、大いに参考になりました。今後も継続してくださると助かります。

【高等学校】

- ・ 本年度は巡回相談の利用ができなかったのですが、来年度以降もよろしくお願ひします。
- ・ 普段から交流があれば、巡回相談等の地域支援事業を頼みやすい。コロナ禍で、研修会や中学校との情報交換会が集まってできないことから、交流する機会がない。先日、近くに用事があるとのことで、地域支援係の先生が本校に寄ってくださり、中高連絡会について情報交換をした。それだけでも相談できたり、地域の状況が分かったりしたので、ありがたかったです。

以上です。